

[参考資料]

1. 原料費調整制度の概要

- 原料費調整制度は、LNGとLPGの輸入価格(貿易統計値)の変動に応じて、毎月、従量料金単価(1㎡あたりの単価)を調整する制度です。
- 基準平均原料価格(83,350円/ト)と平均原料価格(3~5ヶ月前の3ヶ月間のLNGとLPGの輸入価格)の差額100円につき、1㎡あたり 0.081円(税抜)調整します。
- ガス料金の計算に適用する平均原料価格については、133,360円/トを上限とします。

2. 平均的なガス使用量(31㎡/月)のご家庭のガス料金(2023年3月検針分)

(1) 平均原料価格の算定

$$\begin{array}{rcll} \text{<LNG平均輸入価格>} & & \text{<LPG平均輸入価格>} & \\ 141,670 \text{ (円/ト)} & \times & 93,300 \text{ (円/ト)} & \times & 0.0466 & = & 140,010.972 \text{ (円/ト)} \\ & & + & & & & \\ & \Rightarrow & 140,010 \text{ (円/ト)} & & & & \text{※10円未満を四捨五入} \end{array}$$

(2) 平均原料価格と基準平均原料価格との差額(原料価格変動額)の算定

$$\begin{array}{rcll} \text{<平均原料価格>} & - & \text{<基準平均原料価格>} & = & \\ 133,360 \text{ (円/ト)} & - & 83,350 \text{ (円/ト)} & = & 50,010 \text{ (円/ト)} \\ & \Rightarrow & 50,000 \text{ (円/ト)} & & \text{※100円未満を切捨て} \end{array}$$

※平均原料価格が上限(133,360円/ト)を超えたため、平均原料価格を133,360円/トとして算出した単価となります。

(3) 従量料金単価の調整額の算定

$$\begin{array}{rcll} \text{<原料価格変動額>} & \times & 0.081 \text{ (円/㎡)} & \div & 100 \text{ (円/ト)} & \times & (1 + 0.10) & = & 44.55 \text{ (円/㎡)} \\ 50,000 \text{ (円/ト)} & & & & & & & & \\ & \Rightarrow & 44.55 \text{ (円/㎡)} & & & & & & \text{※小数点第3位以下を切捨て} \end{array}$$

(4) 従量料金単価(税込)の算定(一般ガス供給約款 料金表Bの場合)

$$\begin{array}{rcll} \text{<基準単位料金>} & + & \text{<従量料金単価の調整額>} & - & \text{<政府支援分>}^{\ast} & = & \\ 169.03 \text{ (円/㎡)} & + & 44.55 \text{ (円/㎡)} & - & 30.00 \text{ (円/㎡)} & = & 183.58 \text{ (円/㎡)} \end{array}$$

(参 考) 2023年2月検針分の従量料金単価との比較

$$\begin{array}{rcll} \text{<2023年3月の従量料金単価>} & - & \text{<2023年2月の従量料金単価>} & = & \\ 183.58 \text{ (円/㎡)} & - & 183.58 \text{ (円/㎡)} & = & \pm 0.00 \text{ (円/㎡)} \end{array}$$

※電気・ガス価格激変緩和対策事業の政府支援に基づく値引き。

(5) ガス料金(2023年3月検針分、税込)

$$\begin{array}{rcll} \text{<基本料金>} & + & \text{<従量料金単価>} & \times & \text{<ガス使用量>} & = & \\ 1,588.88 \text{ (円/月)} & + & 183.58 \text{ (円/㎡)} & \times & 31 \text{ (㎡/月)} & = & 7,279.86 \text{ (円/月)} \\ & \Rightarrow & 7,279 \text{ (円/月)} & & & & \text{※1円未満を切捨て} \end{array}$$

以上